



2025(令和7)年度事業計画・収支予算



事業計画

1. 工学に関する科学技術の発展に資する試験研究及び人材育成に対する助成事業

(1) 試験研究費助成

項 目	助成額・件数	内 容
分野指定型	40万円 2 件 計80万円	募集対象：概ね40歳前後の若手研究者 募集分野：工学力（数理）、人間支援、機械システム 募集締切：令和7年7月25日（金） 申請書類：助成申請書 交付条件：実績報告書の提出、本研究後の展開計画、本財団の会報等において発表 審査・選考：本財団の審議委員会で行う
社会的課題 解決型	40万円 2 件 計80万円	募集対象：概ね40歳前後の若手研究者 募集分野：SDG s 視点での社会的課題解決に資する試験研究 募集締切：令和7年7月25日（金） 申請書類：助成申請書 交付条件：実績報告書の提出、本研究後の展開計画、本財団の会報等において発表 審査・選考：本財団の審議委員会で行う

(2) 試験研究「外国旅費等」の助成

項 目	助成額・件数	内 容
分野指定型	20万円 2 件 計40万円 ※令和7(2025)年 度募集・翌年度執行 20万円 2 件 計40万円	当年度予算執行：前年度募集・採択の2件 募集対象：概ね40歳前後の若手研究者 募集分野：電子情報通信、知能情報、化学システム工学 募集締切：令和7年11月28日（金） 申請書類：助成申請書 交付条件：実績報告書の提出、本財団の会報等において発表 審査・選考：本財団の審議委員会で行う

(3) 人材育成助成

項 目	助成（給付）額 件数	内 容
国際会議研究 発表の助成	総額55万円 数件	募集対象者：工学系大学院博士前期・後期課程に在籍する学生 助成金額：国又は地域により助成額を決定 募集締切：令和7年6月30日（月）～令和7年7月25日（金） 申請書類：助成申請書、指導教員の推薦書、研究発表を行う学会等の概要を記載した書面 交付条件：帰校後、速やかに提出
奨学研究費 給付	50万円 2件 計100万円	募集対象者：本年度10月以降の工学系大学院博士後期課程進学者で成績優秀、かつ勉学意欲のある者 募集締切： 令和7年6月27日（金） 締切延長 令和7年7月25日（金） 申請書類：助成申請書、指導教員の推薦書 交付条件：給付金の使用完了時に所定の報告書を提出。給付金の使途を明らかにできる領収書又はそれに代わるものを保管すること。提出を求められることがある 給付金の使途：調査研究及び学会発表（国際会議等）の旅費、研究に必要な機材等 重複申請：他の奨学金と重複の可
人材育成等 事業連携費	40万円	趣旨：新潟県内の大学・企業等と連携し、県内の大学・大学院に在籍する学生がキャリアガイダンスやインターンシップに参加することによって企業スタッフとのコミュニケーションや企業現場での実体験を通して、その研究や学習成果を将来のキャリア形成に役立てる活動を支援し、併せて新潟県の産業に有用な人材の確保・定着等に資する ①キャリアガイダンスの共催 大学との共催により7～8月頃に開催 ②インターンシップ参加支援 自らの研究や学習及び関心分野に関連したインターンシップ参加活動を支援する。

2. 工学に関する知識の普及啓発に関する事業

(1) 技術講演会等開催事業

項 目	内 容
技術講演会の開催	新潟大学工学部と共催し、県内自治体、企業・団体、教職員、学生向けに5テーマ・5回開催する (1) 機械システム (2) 電子情報通信 (3) 知能情報 (4) 化学システム工学 (5) 人間支援

(2) 情報の収集・提供事業

項 目	内 容	配 布 先
会報の発行（1月発行）	助成対象者の研究成果等	地方自治体、大学関係者会員、その他支援者

(3) その他 法人の目的達成に必要な事業

項 目	内 容	配 布 先
広報誌の発行（6月発行）	事業計画・予算、事業実績・決算、その他財団の運営状況	地方自治体、大学関係者会員、その他支援者